

1

S+3Eを踏まえたエネルギー効率向上による地球温暖化対策の推進

エネルギーの効率的利用に向けた取り組み

当社は、お客さまへの電化システム機器や照明など省エネ機器のご紹介とともに、お客さまニーズに応じた環境性・省エネ性に優れた機器のご提案を通じ、お客さまのエネルギー利用効率向上を支援しています。

ご家庭のお客さまの省エネに役立つ電化システムの提案

家庭用分野では、住宅性能の向上による省エネ化にあわせ、給湯・厨房・暖房の電化システム機器や照明などにおける省エネに繋がる快適な使い方を紹介するとともに、お客さまのニーズに対しては、当社グループ企業である「Eライフパートナーズ」とともに環境性・省エネ性に優れた「エコキュート」や「ヒートポンプ暖房」などの提案を通じて、家庭におけるエネルギーの効率的利用を支援しています。

特に東北地域の家庭においては、消費されるエネルギーのうち、約3割が給湯、約4割が暖房に消費されており、これらのエネルギーを効率よく利用することが重要と考えています。

こうしたことから、当社では、ヒートポンプを利用した高効率な給湯・暖房の提案はもとより、熱や空気の入りを最小限に抑えて外気温の影響を受けにくくする住宅性能の向上など、「建物・設備・住まい方」のあらゆる面から、環境性・省エネ性に優れた安心で快適な暮らしをお手伝いしています。



Eライフパートナーズとの省エネ相談様子

法人のお客さまの省エネに役立つ電化システムの提案

法人のお客さまのエネルギーの効率的利用に向けた取り組みへの支援として、法人分野の専任対応スタッフである「エネルギー・ソリューション・パートナー」を中心に、お客さまへの日常訪問においてエネルギー利用に関する悩みをお聞きし、エネルギーの有効活用につながる提案を行っています。

特に、震災以降、お客さまのエネルギーに関する意識は高まっており、真の課題解決となるようお客さまの声に真摯に耳を傾けながらソリューション提案を行っています。

具体的には「省エネルギー診断」、「電力量測定」、「給湯量測定」など、お客さま設備の使用実態を把握しながら、さらには補助金やリースなどのファイナンス面まで踏み込み、トータルでの提案を実施しており、お客さまのニーズを踏まえたヒートポンプ空調・給湯機を中心とした省エネ機器の提案を行っています。

お客さまの声

東北電力のコンサルティングで、効率的な施設運営が実現できています

2014年5月に開設した「雙葉苑」ですが、建設にあたっては入居者が快適であることはもちろん「環境性能の良い省エネ機器で、安全・安心な施設を」と考えていました。そんな建物・設備を模索していたころから東北電力の方より様々なアドバイスをいただくこととなりました。

雙葉苑の姉妹施設である約40年前に建設した特別養護老人ホームは火を使う設備が多く、火の元の管理には特に気を遣わなければなりません。そこで東北電力さんから「オール電化の施設もありますよ」と保育園や社会福祉施設などのオール電化施設をご案内いただき、実際に電化システムを使っている方々から「快適性」や「コスト面の優位性」に関する生の声をお聞きするなかで「オール電化施設は雙葉苑に適しているのでは」と感じるようになったのです。

安全性・快適性・環境性そしてコスト面を総合的に判断し、オール電化を採用しました。十和田の冬は寒いですが、ヒートポンプ温水床暖房とエアコンの併用で日々暖かく過ごせています。

ふたばえん
社会福祉法人 至誠会 特別養護老人ホーム 雙葉苑
社会福祉法人 至誠会 理事長 江渡 恵美さま



ヒートポンプ機器

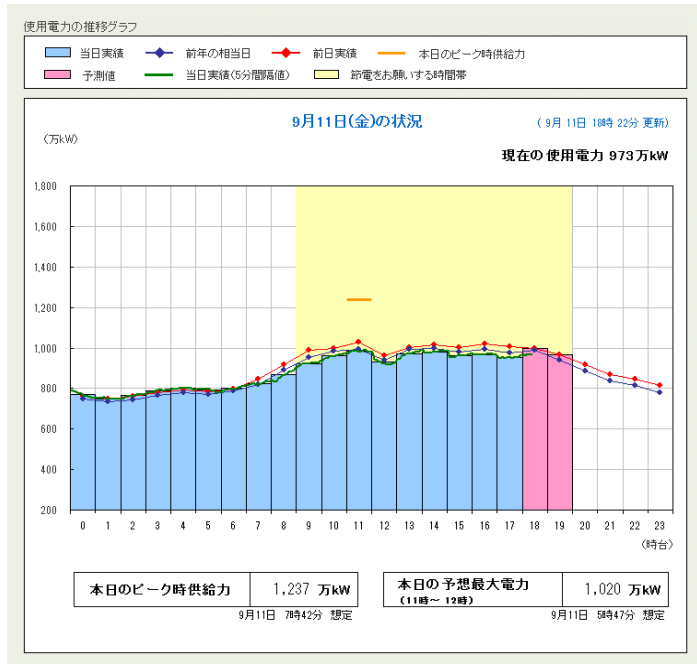
1

S+3Eを踏まえたエネルギー効率向上による地球温暖化対策の推進

エネルギーの効率的利用に向けた取り組み

でんき予報サービス

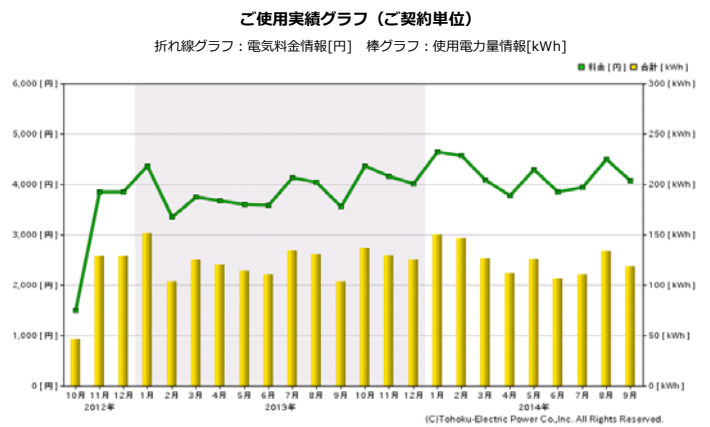
お客さまが省エネに取り組んでいただく際、参考となるよう東北電力管内の当日、翌日、週間の電力需給状況をきめ細かくお知らせしております。



でんき予報 <http://setsuden.tohoku-epco.co.jp/graph.html>

電気ご使用実績照会サービス

当社では、ホームページからお申し込み・ご登録いただいたお客さまに、最大で過去3年分の各月の電気料金や電気ご使用量などのデータを提供する「電気ご使用実績照会サービス」を行っています。また、ご希望するお客さまには、毎月の電気料金や電気ご使用量が確定した後に、その旨を電子メールによりお知らせするメール通知サービスも提供しています。



電気ご使用実績照会サービス

個人のお客さま <http://www.tohoku-epco.co.jp/dprivate/index.html>

法人のお客さま <http://www.tohoku-epco.co.jp/dbusiness/index.html>

Webサイトでの“省エネでエコな暮らし”の情報提供

お客さまが知りたい省エネ手法や省エネ機器、CO₂排出量などの情報について、ホームページに「省エネでエコな暮らし」サイトを開設し、省エネ促進を図っています。

本サイトでは、省エネ性能の高い電気機器や高断熱・高気密住宅に関する紹介、毎日の暮らしでできる電気省エネ手法の紹介を行っています。また、電気の使用量実績やCO₂の排出量なども確認できます。

省エネでエコな暮らし <http://www.tohoku-epco.co.jp/ecolife/index.html>

1 S+3Eを踏まえたエネルギー効率向上による地球温暖化対策の推進

エネルギーの効率的利用に向けた取り組み

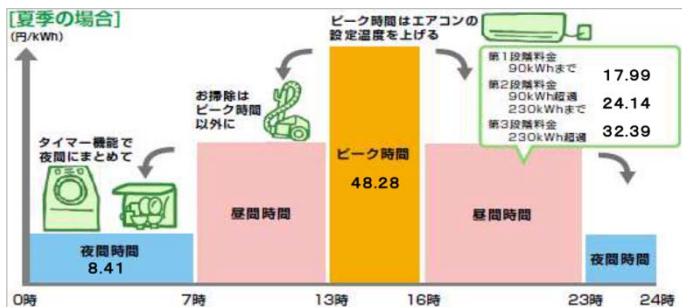
ピークシフトに向けた料金メニュー（ピークシフト季節別時間帯別電灯など）

当社は、「ピーク時間」の電気のご使用量を減らしていただくことや、「昼間時間」から「夜間時間」、または「ピーク時間」から「昼間時間」および「夜間時間」へ電気のご使用量を移行していただくことで、電気料金を節約できる料金メニューとして「ピークシフト季節別時間帯別電灯」を設定しています。

また、2015年6月には、主に商店など使用量の比較的多いお客さまが、節電や省エネに取り組まれ、夏季に使用する電気を“セーブ”していただくなど、電気のご使用方法を工夫していただくことで、電気料金を節約できるメニューとして「季節別高負荷率電灯」（愛称：セーブ上手Sプラン）を設定いたしました。

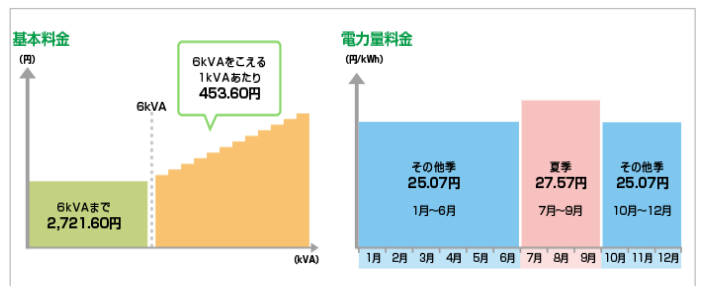
当社ホームページでは、料金メニューを変更した場合の電気料金を試算できる「電気料金シミュレーション」を提供しています。

ピークシフト季節別時間帯別電灯のイメージ図



夏季 毎年7月1日から9月30日

季節別高負荷率電灯のイメージ図



夏季 毎年7月1日から9月30日
 その他季 毎年10月1日から翌年6月30日

スマートメーターの導入について

当社は、2015年1月より、当社管内全域のお客さまを対象にスマートメーター（新型電子式メーター）の設置を開始しました。現在設置しているメーターの取替サイクルなどに合わせて順次、取替えを進めており、2023年度末までに、当社管内全域のお客さまにスマートメーターを設置していきます。

スマートメーターの導入により、HEMSと組み合わせることで、お客さまサービスが向上するほか、当社の業務効率化なども図れる予定です。

また、スマートメーターの機能を活用した新たな料金メニューも導入していく予定です。

スマートメーターとHEMSとの連携による活用イメージ

※HEMS/ Home Energy Management Systemの略。センサーやITの技術を活用して、利用者の利便性向上とエネルギーの効率的利用を両立するシステム

